

第1号様式（第3関係）

第3回豊山町障害者福祉審議会議事録

1 開催日時 平成24年3月22日（木）午前10時30分～11時35分

2 開催場所 豊山町役場 2階 会議室2

3 出席者

（1）委員

（会長）池山武志、千野幸男、坪井久美子、丹羽孝旨、伊藤記子、
大口利恵子、熊沢洋子（欠席：櫛田眞壽美、祖父江元宏、安藤一美）

（2）事務局

生活福祉部福祉課長 堀場昇、福祉・少子係長 日比野敏弥、
福祉・少子係主査 四浦かおり

4 議題

- （1）第3期障害福祉計画（案）について
- （2）平成23年度における取り組み進捗状況について
- （3）その他

5 会議資料

資料：第3期障害福祉計画（案）

平成23年度における取り組み進捗状況

6 議事内容

1. 会長あいさつ

【事務局】

ただ今より平成23年度第3回障害者福祉審議会を開催いたします。

委員の皆様には日頃から町の障がい福祉にご尽力をたまわり、この場をお借りしまして厚くお礼を申し上げます。

私は本日の司会進行をさせていただきます、福祉課長の堀場です。よろしくお願いたします。

次に、事務局の紹介をさせていただきます。私、堀場と福祉・少子係の日比野と四浦です。よろしくお願いたします。なお、本日は熊沢委員の手話通訳者として2名の方に出席をいただいております。会議の発言においても、手話通訳者を介して行っていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

本日、櫛田委員、祖父江委員、安藤委員より欠席の連絡をいただいておりますのでご報告申し上げます。

事前に会議資料を送付させていただきましたが、以前お渡ししました障害者福祉計画を含め、お持ちいただけましたでしょうか。もしなければ、お申し出ください。

議題に入る前に審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。既にご承知とは存じますが、町では議事録をホームページに掲載することになっております。本会もその対象になりますのでご了承いただきたいと思っております。

また、議事録の内容につきましては、委員の確認が必要となりますので、後ほど会長から議事録署名委員2名を指名させていただきます。指名がありました委員には、後日、事務局が署名をもらいに伺いますので、よろしく願いいたします。

では審議会に先立ちまして、池山会長よりごあいさつをいただきます。よろしく願いいたします。

【会 長】

おはようございます。季節も春らしくなりまして、桜の開花も高知県の方で始まり、暖かくなってきました。委員の皆様方には本審議会にご出席いただきまして、ありがとうございます。本日の議題についてですが、第3期障害福祉計画について町長より諮問をいただきましたので、答申させていただく予定でございます。簡単ではございますが、あいさつに代えさせていただきます。また、本日の議事録署名委員は、千野委員と坪井委員をお願いしたいと思います。

【事務局】

ありがとうございました。それでは議事進行につきまして、池山会長にお願いします。

【会 長】

それでは、ただいまから議事の進行をさせていただきます。

本日は、第3期障害福祉計画について諮問をいただきました。今回は、この諮問について審議会としての答申を出すこととなります。皆様方の忌憚のないご意見をいただきますようご協力をお願いします。それでは、次第に沿いまして、議題（1）豊山町第3期障害福祉計画（案）について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

説明に入る前に資料の確認をさせていただきます。落ち等ございましたら交換させていただきますので、お申し出ください。

2. 議題

（1）第3期障害福祉計画（案）について

【事務局】

事前に送付しました資料を愛知県健康福祉部障害福祉課にも確認していただきました。その結果、県の意見により一部修正を加えました。今回の説明につきまして、この指摘部分と第2回審議会からの変更を中心に説明させていただきます。また、今回の審議会での意見を含め、第3期障害福祉計画（案）として町長に答申をいたします。

（資料説明）

【会 長】

ありがとうございました。ただいま県からのご意見や事務局での修正内容について、説明が終わりましたが、内容についてご意見はございませんか。

【委 員】

66ページ、コミュニケーション支援事業について記載いただきありがとうございます。今年の4月から開始するという中で、「検討します」ということでよろしいのでしょうか。

【事務局】

ただいま、要綱の整理を行っており、障がい者制度の改正も国で進めら

れているため、例規審査会へ審査するという状況です。実施していくことは確実ですが、4月1日開始を目指して進めており、例規の準備が遅れているために、「検討します」としております。

【会 長】

障害福祉計画は3月末に答申ということで、文章的には仕方ないと思いますが、4月1日開始で準備を進めているということです。

【委 員】

20ページの福祉人材の状況について、「要約筆記通訳者」とありますが、正式名の「要約筆記者」に修正してほしいです。

【会 長】

文言の修正についてはご意見を踏まえ、状況を確認して修正していただくことにします。

【委 員】

豊山町は、手話通訳者3名、要約筆記者1名となりましたので報告します。

【会 長】

計画について、ご意見はありますでしょうか。計画書については、会長と事務局に一任ということでお願いできますでしょうか。

【事務局】

会長からもありましたが、もう一度、事務局で精読させていただき、内容は校正をしまして、計画書の冊子になり次第、委員の皆さまに配布させていただきたいと思います。

【会 長】

本日の最も大きな議題である第3期障害福祉計画（案）についてご審議いただき、ありがとうございました。

(2) 平成23年度における取り組み進捗状況について

【事務局】

(資料説明)

【会 長】

説明が終わりました。委員の皆さまからのご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思います。

【委 員】

16ページの自立訓練（機能訓練）は実績が0ですが、サービスを受けたいと思ったらどうしたらいいですか。具体的に町が行ってくれるのか、専門的な人材がいるのかなど示してほしいです。

【事務局】

事業所が提供するサービスですが、現在豊山町には自立訓練の事業所がありません。他市町の事業所を利用することになります。紹介をするのではなく、個人と事業所の契約となります。また、料金は1割個人負担となります。

【委 員】

10ページの啓発活動の推進について、具体的な内容はどのようなものがありますか。

【事務局】

障害者週間に懸垂幕を掲げたり、点字封筒を利用するなど啓発活動を行っています。

【委 員】

啓発活動で、障害者週間があることを町民は知らないと思うので、広報等で掲載し、周知していく必要があると思います。

(3) その他

【会 長】

では、議題（3）その他について、町から何かあればお願いします。

【事務局】

議題（２）にも関係しますが、９ページの移動交通対策の充実で、福祉タクシーの助成があります。以前から福祉タクシーの助成については、ガソリンの補助のほうがよい等のご意見があり、内部で調整をしてきました。町としては、福祉タクシーの助成は、車での外出が困難な方に対して、外出の機会をなくすことがないようにするという考え方で実施しております。そのため、車での外出が可能な方については、２７ページにある自動車改造費助成等を利用していただきたいと思います。

【会 長】

なかなか進まない部分もあるかと思いますが、少しずつ進めていくことが重要であると思います。

【委 員】

「登録制度を実施する」と聞いて、安心しましたが、要綱作成にあたっては、当事者の意見を聞く機会を設けてほしいです。

【事務局】

要綱の見直しを進めているところで、素案としてありますので、一度素案を見ていただきたいと思います。ご意見をいただきたいと思います。

【会 長】

語句の統一をお願いしたいと思います。計画書６ページなど、「障害」の「害」の字の表記について冊子として統一してほしいです。冊子として共通して表記するように、検討していただきたいと思います。

【事務局】

「害」という字があまりいい意味でないということで、ひらがなでの表記をしています。法律等は漢字を使用することになりますが、固有名詞ではないものに対してひらがなを使用しているということで仕分けしています。

【委 員】

他の市町村で審議会等に参加していると、法律等は漢字を使用していて、他はひらがなを使用していることが多い状況だと思えます。

【会 長】

冊子の中に、「害」の字の表記について説明書きを入れていただければと思います。

【事務局】

今年度第３回にわたり、ご審議いただきました第３期障害福祉計画について本日の案で町長に答申させていただきます。また答申後、冊子にまとめさせていただいて、委員の皆さま、各関係機関等にお配りする予定でございます。

【会 長】

委員のみなさまには、長時間にわたる審議をしていただき、ありがとうございました。これを持ちまして、第３回豊山町障害者福祉審議会を閉会いたします。

上記のとおり、第３回豊山町障害者福祉審議会の議事の経過及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し、会長及び出席者２名が署名する。

平成２４年４月９日

会 長 池 山 武 志

署名人 千 野 幸 男

坪 井 久美子